

神経学的検査表 neurological examination

検査日時 _____ :

名前 _____

体重 _____ kg

犬種 _____

発症時期 _____ 急・徐々

性別 _____

進行の程度 _____

生年月日 _____

てんかん発作 有・無 _____

現在の治療 :

既往歴 初発・再発, 過去の治療の有無 :

観察

意識状態 : 正常・傾眠・昏迷・昏睡 _____

知性・行動 : 正常・異常 _____

姿勢 posture : 正常・捻転斜頸・横臥・腹臥・座位・頭位回旋 _____

歩様 gait : 正常, 自力起立, 自力歩行, 運動失調, 不全麻痺・麻痺 (四肢・片側・対・単)

旋回, 測定障害, その他の異常 _____

不随意運動の有無 : 無し・振戦, ミオクローヌス, その他 _____

触診 palpation

筋肉 : 正常・萎縮・緊張—亢進/低下 _____

骨・関節 _____

姿勢反応		LF	RF	LR	RR
固有位置感覚	ナックリング				
	ペーパーズライド				
踏み直り反応	触覚性				
	視覚性				
跳び直り反応					
立ち直り反応					
手押し車反応					
姿勢性伸筋突伸反応					

脊髄反射		LF	RF	LR	RR
膝蓋腱 (四頭筋) 反射	大腿神経 ; <u>L4</u> , <u>L5</u> , <u>L6</u>				
前脛骨筋反射	坐骨神経の腓骨神経 ; <u>L6</u> , <u>L7</u>				
腓腹筋反射	坐骨神経の脛骨神経 ; <u>L7</u> , <u>S1</u>				
橈側手根伸筋反射	橈骨神経 ; <u>C7</u> , <u>C8</u> , <u>T1</u>				
二頭筋反射	筋皮神経 ; <u>C6</u> , <u>C7</u> , <u>C8</u>				
三頭筋反射	橈骨神経 ; <u>C7</u> , <u>C8</u> , <u>T1</u>				
屈曲 (引っこめ) 反射	<u>C6-T2</u> / <u>L6-S1</u>				
交叉伸展反射					
会陰反射	<u>S1-2</u>				
皮筋反射		Lt		Rt	

NE=検査せず, 0=消失, 1=低下, 2=正常, 3=亢進, 4=クローヌスを伴う亢進

脳神経		L	R	
顔面の対称性	表情筋			顔面 [7]
	側頭筋, 咬筋			三叉 [5]
眼瞼反射				三叉 [5] 眼枝→顔面 [7]
角膜反射				三叉 [5] 眼枝→外転 [6]
威嚇まばたき反応				視 [2] →顔面 [7] (小脳)
瞳孔の対称性	S M L			動眼 [3]
斜視	正常位			動眼 [3], 滑車 [4], 外転 [6]
	頭位変換(誘発)			前庭 vestibular [8]
眼振	正常位			前庭 [8] (小脳)
	頭位変換(誘発)			前庭 [8]
生理的眼振				動眼 [3], 滑車 [4], 外転 [6], 前庭 [8]
対光反射	左刺激			視 [2] →動眼 [3]
	右刺激			視 [2] →動眼 [3]
知覚	(鼻), 上顎			三叉 [5] 上顎枝→顔面 [7]
	下顎			三叉 [5] 下顎枝→顔面 [7]
開口時の筋緊張				三叉 [5]
舌の動き・位置・対称性				舌下 [12]
飲み込み				舌咽 [9], 迷走 [10]
僧帽筋, 胸骨上腕頭筋の対称性				副 [11]
綿球落下テスト				視 [2]
嗅覚				嗅 [1]

知覚	LF	RF	LR	RR
表在痛覚				
深部痛覚				
知覚過敏	有無			

排尿機能

自発排尿 有・無 _____
膀胱 膨満・圧迫排尿容易 _____

病変の位置決めとその理由

- 末梢神経 _____
- 脊髄: C1-C5, C6-T2, T3-L3, L4-S3
- 脳: 前脳(大脳・間脳), 脳幹(中脳・橋・延髄),
小脳, 前庭 (中枢・末梢)
- 全身性神経筋疾患 _____
- 正常

鑑別診断リスト

コメント

推奨される検査

検査者名: _____